

浄土宗コドモタイムズ

第24号

発行 浄土宗児童教化連盟

発行人 平野 仁司
〒252-0027
座間市座間1-3300
宗仲寺内
TEL・FAX 046-257-0397

「うちらお寺探検隊」がいろんなお寺をめぐって、その秘密を探りま〜す。

お寺 不思議 ハッケン!!

京都・だん王法林寺編 「お寺はおもしろい！」

京都・三条通りに面して、石の柱に「だん王」と書かれてあることが強く目立っているお寺が檀王法林寺です。「だん王さん」という呼び名で親しまれているこのお寺は正式な名前「朝陽山梅檀王院無上法林寺」といいます。



ここでだん王さんの歴史を少しだけ紹介しますね。今のだん王さんができる前には「悟真寺」というお寺がありました。でも火事や地震などで無くなっ

ち帰りたいという願いを持っていました。琉球国(今の沖縄県)に漂着し、三年間滞在しました。その間にたいちゆうさんは浄土念仏の教えを広めることに熱心に努めました。それまでに伝わっていた他の仏教は難しく、なかなか広まることはありませんでした。でも浄土宗の教えは「南無阿彌陀仏」と唱えることで救われるということが親しみやすかった



↓次のページへ つづく

ふたりの道 牛若丸と 勢至丸

第一回 父が亡くなった

山本 正廣

八百年以上もの昔のことだ。天皇や貴族が国を治め、都は平安京と言われていた。平和にくらしたいという願いを込めた名前だ。ところが、戦争がよくおこった。おまけに、地震や火事が多く、病気が流行した。人々は、とてもつらい生活をしていったんだ。

武士が登場した。さむらいだね。武士は、だんだん大きな力を持つてきた。そして、源氏と平家のグループにわかれ、競争しあうようになってしまった。刀、槍、なぎなた、弓矢などの武器を持つてあらそった。

そのころのことだ。武士の子で、父が殺されるといって、同じ悲しい思いをしたふたりの話をしよう。ひとりには牛若丸、のちの源義経だ。この時代の最大のヒーローだね。牛若丸は一一五九(平治一)年に生まれた。父は源氏のリーダーの源義朝。兄は、あとで將軍になった源頼朝だ。

生まれた年に源氏と平家の争いがあった。源氏が負け、父が殺された。子どもたちは平家にとらえられた。もちろん赤ん坊の牛若丸は覚えていない。そのころ、親の仇をうつのは、武士として当然のことだった。

「生かしておいては、いつか復讐されるかもしれない。殺してしまえ!」と、兄弟は皆殺しされるすんぜんだ

つづく

「うちらお寺探検隊」がいろんなお寺をめぐって、その秘密を探りま〜す。

↓  
つづき

# お寺 不思議 ハツケン!!

京都・だん王法林寺編 「お寺はおもしろい!!」

次にだんのうさんの見所を紹介します。見所は4つ。

2つ目は主夜神様です。夜を守る神様として信じられ、盗難や火災から守ってくれる神様です。きっと明に渡ろうとしたたいちゆうさんを危険な航海から守ってくれたのでしょね。



1つ目は本堂に入ると象と獅子が彫られた彫刻があります。いくつもの鮮やかな色が使われていて、色がついているものはとてもめずらしく、日本国内でも数えるほどしかないそうです。



4つ目は有名な人のお墓がたくさんあることです。今大河ドラマでやっている「江」の娘の和子様の位牌があったり、昨年大河ドラマ「龍馬伝」に出てきた岡田以蔵に殺されたお坊さんのお墓などがあります。

3つ目は黒猫です。宅配便じゃないよ。だんのうさんには招き猫がたくさん置いてあります。黒・赤・黄・白などいろとりどりの猫や、大小さまざまな猫がいます。これは猫が主夜神様のお使いであるとされ、特に黒猫は霊力が高いといわれています。右手を挙げるのは人を招き、左手を挙げるのはお金を集めるといわれています。じゃあ両手を挙げたら?…お手上げのポーズですね!



他にも屋根にシーサーがいたりおもしろいところがたくさんあります。最後に、信ヶ原雅文住職は、「命は大事」ということと、「お寺にはたくさんのお寺がまつられておもしろい!」とおっしゃっていました。ぜひみなさんも、だんのうさんに一度お参りしてみてください。



質問

ジャンケン、日本独特の習慣  
ですか？ (滋賀 小学四年 女子)

ナムナム  
質問箱

答え

日本人はよくジャンケン  
をします。簡単に物事を決  
める場合、西洋でしたらコ  
インを投げて表か裏で決めますが、  
それに比べてじゃんけんは道具も使  
わずとても便利な決定方法です。

このジャンケン。日本だけの習慣  
と思う人も多いようですが、実は  
元々インドの遊びで多くのアジアの  
国々に行き渡っているのです。日本  
のように「石・はさみ・紙」ではな  
く、インドでは「象・アリ・人間」  
で勝負するようです。

また、「ジャンケンポン」という  
かけ声。一説では日本だけの習慣で  
なく、元々、中国に両拳(りやんけ  
ん)という拳遊びがあつてこれを  
『料簡』(りやんけん)という字にあ  
てて『料簡法意』(りやんけんほうい)  
とかけ声にしたのがその始まりと言  
われています。

『料簡法意』の『料簡』とは、「よ  
く考えて判断すること」という意味  
があります。『法意』とは「お釈迦  
様の教えに照らして正しいかどうか  
か」という意味です。つまり、「ジ  
ャンケンポン」とは、「お釈迦様の  
教えに照らして正しいかどうか、良  
く考えて判断すること」となります。  
なにげなく私たちが使っているか  
け声「ジャンケンポン」じつは、「お  
釈迦様の教えに照らして正しいかど

うか、よく考えて判断すること」と  
いう意味だったのです。

私たちの行動一つひとつよく考え  
て判断する事が大切です。私たちの  
判断は、「それは自分にとって損か  
な？ 徳かな？」という基準で判断を  
してしまいます。しかし、「お釈迦  
様の教えに照らし合わせる」つまり  
「正しい事かどうか」という基準で  
判断することが大切なのです。  
損か得か 人のものさし  
ウソかまことか 仏のものさし

ものさしとは定規の事。判断する  
のに、損か得のものさしで測るので  
はなく、ウソかまことかという判断  
のものさしで物事を考えましょう。



質問

この間お寺で仏像の顔を見たのですが、目は閉  
じているように見えました。眠っているのですか。  
(静岡 小学二年 女子)



おやおや仏さまは眠っておられる  
ように見えましたか。ざーんねん！  
仏像の仏さまは目を閉じておられま  
せんよ。

「半眼」といつて半分だけ目を閉  
じておられます。

目というのは外を見るためにある  
ものです。みんなが仲よく楽しく  
過ごしているか、意地悪してないか、  
悪口を言っていないか、仏さまにはよ  
く見えています。

でも人間の目は心の中を見ること  
はできません。仏像の仏さまの半分  
閉じた目は、外ばかり見るのではな  
くて、心の内も見よう、自分自  
身を見つめなおしてみようと言っ  
てくださっているのです。

今度仏像を拜む時には、仏さまの  
目をよく見て、確かめてみよう。



寺田 剛

これも仏教の言葉だよ!

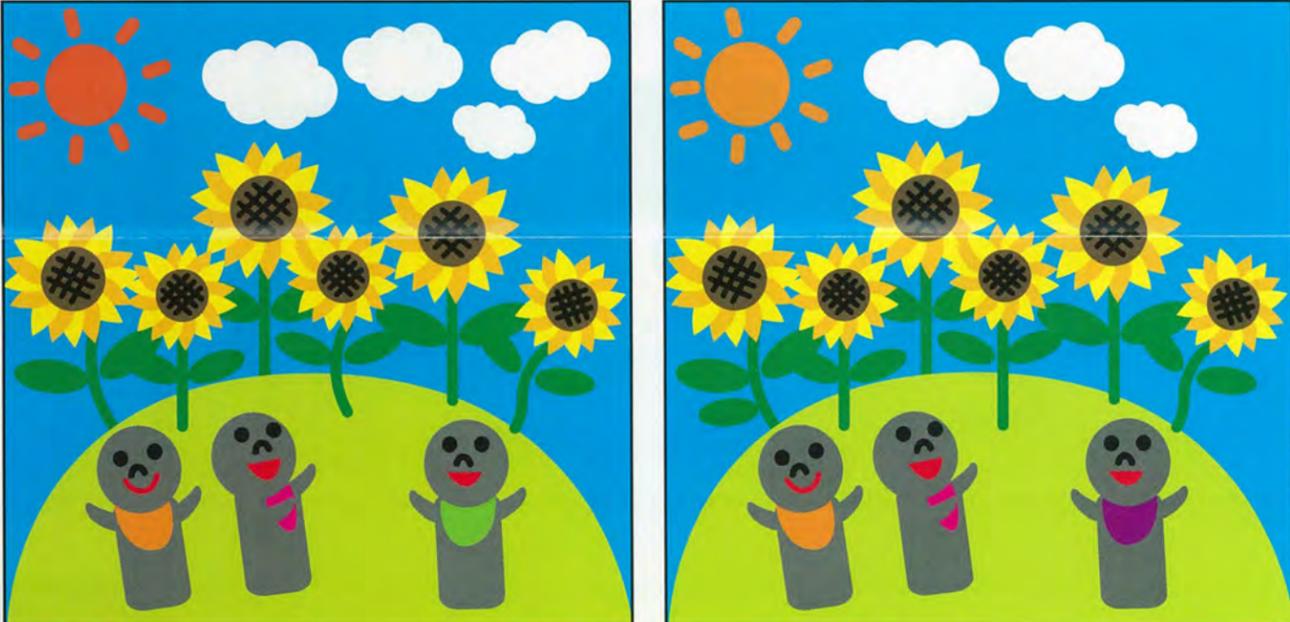
会釈 (えしやく)

こんにちはワン。ありがとウサギ。以前テレビでよく流れてたね。挨拶すれば、友達ふえる、本当にそうだよ。挨拶すれば、仲良くなれるもんね。だけでも、あまり話をした事ない人と挨拶することは、なかなか出来ないね。でも挨拶すれば、友達がふえるんだよね。分かっているけど、なかなか勇気がでなくて、そのまま素通りだ。それじゃ、いけないよね。そんな時はどうするか。少し頭を下げたら、自然と挨拶できるよ。

これを会釈と言います。この会釈は実は仏教語なんだよ。お釈迦様は、その人その人に合わせたお説教をされました。やがて、「私はこう聞いた。」「僕はこう聞いた。」と矛盾が出てきました。おかしいな。お釈迦様の教えに間違いはないはずなのに。そこで、みんなで話し合っって、深く考えてみました。そうしたら、やっぱりおんなじ教えで、矛盾などなかったのです。

このように、仏教の教えを自分だけが聞いたのではなく、みんなまで話し合い誤解のないようにすることを会釈といいます。やがて、思いやりのある行動となり、最後は礼儀の作法と今の意味になりました。大人でも子どもでも会釈をして挨拶すると、なんか急に親しくなるし、ヘンな誤解もなくなるし、やっぱりあのCMでも言っている通り、「挨拶すると友達がふえるね。」だね。これからも、ちゃんと挨拶しようね。わかったかな? じゃあ、さよならライオン。

みんなよう 考えよう **ちがいがし** 絵：田畑会海



お知らせ

◆みなさんからの記事を待っています。学校でのこと、家の中でのこと、家族のこと、友だちのことなどを書いて送ってください。

◆またみなさんからの作品も待っています。絵や作文、お習字など何でもけっこうです。

◆送り先は  
〒252-0027 座間市座間一三三〇〇  
宗仲寺内 浄土宗児童教化連盟事務局  
感想もいっしょに書いてください。

TEL/FAX 046-257-0397

前回の答え

1. 右のうさぎのしっぽ
2. オレンジのお花の中
3. 右上のちょうちよ
4. うさぎの上のお地藏さんの口
5. お地藏さんの前掛けの色

左の絵と右の絵のちがうところを5つ見つけてください。ハガキに答えを書いて左記まで送ってください。正解者の中から抽選で30名に記念品をお送ります。記事の感想や意見もいっしょに書いてください。しめきりは9月25日です。

送り先  
〒252-0027  
座間市座間一三三〇〇  
宗仲寺内  
浄土宗児童教化連盟事務局  
TEL/FAX 046-257-0397

ぶくぶく編集室



二〇〇九年のことです。大阪の中小企業の人たちが集まって「夢を打ち上げよう」を合言葉に「まいど一」号」という人工衛星の打ち上げに成功しました。

その開発に携わり技術プロジェクトリーダーを務め、東大阪宇宙開発協同組合理事長の枚本日出夫さんは大日電子という会社の社長の顔も持っています。

その会社のモットーは「あいさつ」「身だしなみ」「掃除」だそうです。まるで学校の標語みたいですね。小さい時に心がけていても、大人になったら実行できないものですね。生活の基本に戻って、さつきの三つを実行してみると、会社の中が明るく元気になっていったそうです。

また枚本さんは「心の3K」を大切にしてほしいと言っています。3Kとは「感謝・気づかい・謙虚」です。この三つは人と人とのつきあいの中でとても必要なことですね。みんなにも実行できますね。